

平成 22 年度

事業報告書

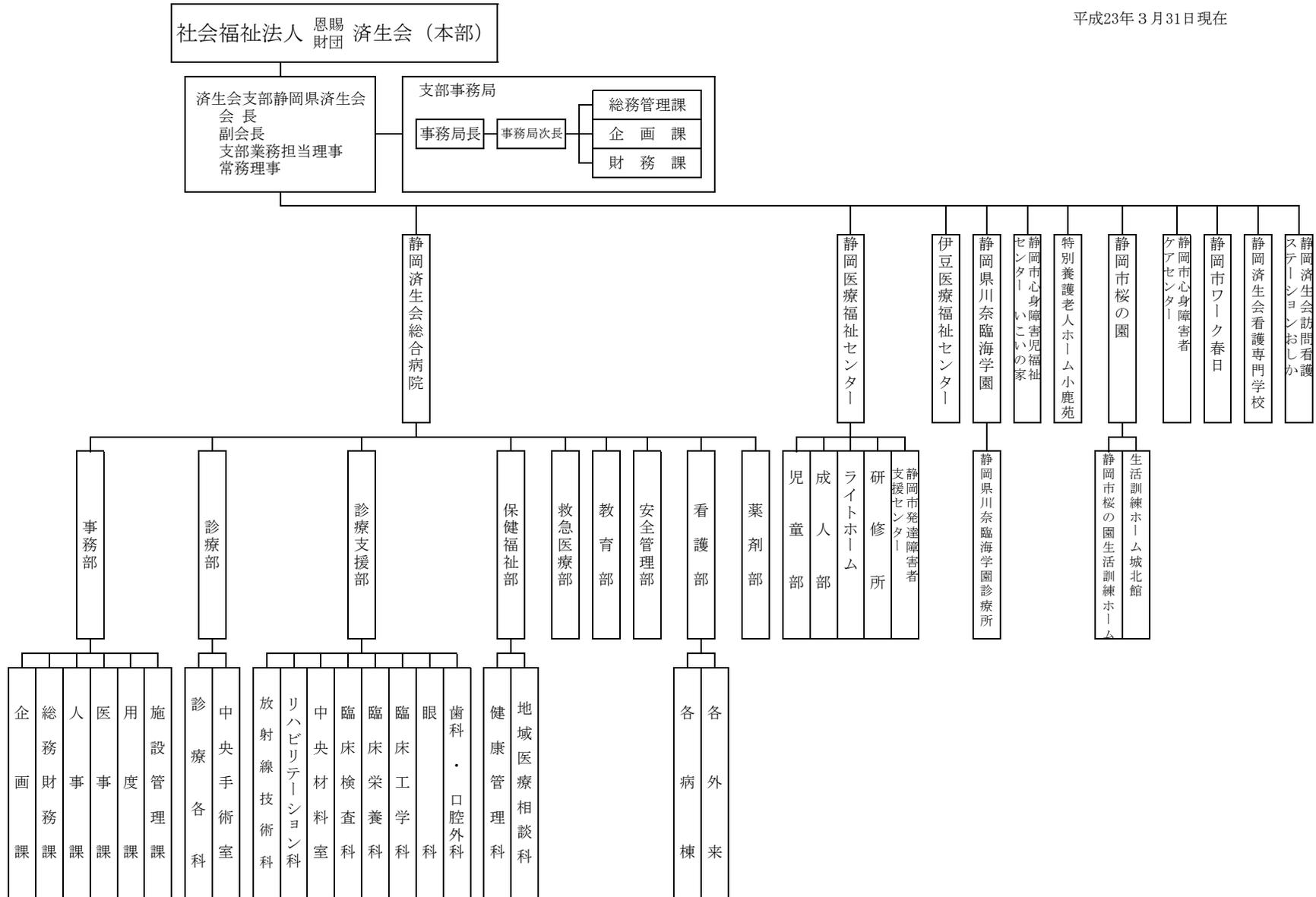
自 平成 22 年 4 月 1 日

至 平成 23 年 3 月 31 日

社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部静岡県済生会

組織図

平成23年 3月31日現在



職員定数及び配置状況

上段：職員定数

下段：年度当初配置数

		平成22年度	平成21年度	差引増減	備 考	
支 部 事 務 局		10	10	0		
		10	10	0		
静 岡 済 生 会 総 合 病 院		998	1,017	△ 19	医師△20医療技術△14	
		920	917	3	看護職△33	
静 岡 医 療 福 祉 セ ン タ ー	児 童 部	124	123	1	看護職△5	
		119	117	2		
	成 人 部	25	25	0	福祉職△1	
		24	22	2		
	ラ イ ト ホ ー ム	2	2	0		
		2	2	0		
	研 修 所	1	1	0		
		1	1	0		
	静岡市発達障害者支援センター	6	5	1		
		6	5	1		
	伊 豆 医 療 福 祉 セ ン タ ー		75	72	3	
			75	67	8	
静 岡 県 川 奈 臨 海 学 園		34	37	△ 3	医師△1看護職△1	
		32	34	△ 2		
静岡市心身障害児福祉センター いこいの家		33	33	0		
		33	29	4		
特別養護老人ホーム 小 鹿 苑		101	97	4		
		101	97	4		
静 岡 市 桜 の 園		70	72	△ 2	福祉職△3	
		67	68	△ 1		
静岡市心身障害者ケアセンター		20	19	1		
		20	19	1		
静岡市ワーク春日		17	17	0	福祉職△2	
		15	17	△ 2		
静 岡 済 生 会 看 護 専 門 学 校		15	15	0		
		15	15	0		
静岡済生会訪問看護ステーション おしか		20	20	0		
		20	18	2		
合 計		1,551	1,565	-14		
		1,460	1,438	22		

平成 22 年度静岡県済生会事業実績の概要

社会福祉法人^{静岡県}済生会創立の趣旨を承けて済生の実を挙げ、社会福祉の増進を図るため、支部事務局においては、理事会・評議員会を中心として社会福祉法人の適切な運営管理に努めたほか、職員共済制度事業の円滑な推進を図った。

また、済生会活動の原点である「施薬救療」の精神を具現化した無料低額診療について、法人職員への啓蒙活動を行った。

病院事業においては、地域住民の健康保持増進のため一般診療のほか救命救急医療等の諸事業を行うと共に生活保護受給者、生活困難者の無料診療又は低額診療を行ったが、病院経営については、厳しい現状に直面しているため、引き続き経営改善を推進して経営の安定化に努めた。

福祉施設運営事業として、肢体不自由児施設、重症心身障害児施設、障害者支援施設、児童養護施設、知的障害児通園施設、身体障害者療護施設、特別養護老人ホーム、障害福祉サービス事業、身体障害者授産施設、身体障害者福祉ホーム等の運営と施設サービスの向上を図り、障害児(者)及び高齢者の福祉の増進に努めたほか、地域の在宅支援事業等についても積極的に支援をした。

また、公益事業として経営をしている、看護専門学校、訪問看護ステーション、生活訓練ホーム、静岡市発達障害者支援センター等については、本会の目的を達成するため、病院及び関係施設と連携協調して円滑な運営に努めた。

静岡県済生会の経営する施設

種 別	施 設 名	所在地
総合病院	静岡済生会総合病院	静岡市
肢体不自由児施設	静岡医療福祉センター児童部	静岡市
重症心身障害児施設	伊豆医療福祉センター	伊豆の国市
障害者支援施設	静岡医療福祉センター成人部	静岡市
児童養護施設	静岡県川奈臨海学園	伊東市
知的障害児通園施設	静岡市中心身障害児福祉センターいこいの家	静岡市
身体障害者療護施設	静岡市桜の園	静岡市
特別養護老人ホーム	小鹿苑	静岡市
障害福祉サービス事業	静岡市中心身障害者ケアセンター	静岡市
身体障害者授産施設	静岡市ワーク春日	静岡市
身体障害者福祉ホーム	静岡市ワーク春日	静岡市
盲人ホーム	静岡医療福祉センターライトホーム	静岡市
看護師養成施設	静岡済生会看護専門学校	静岡市
訪問看護ステーション	静岡済生会訪問看護ステーションおしか	静岡市
生活訓練ホーム	静岡市桜の園、静岡市桜の園城北館	静岡市
研修所	静岡医療福祉センター研修所	静岡市
相談支援事業	静岡市発達障害者支援センター	静岡市

1 静岡県済生会支部事務局（共通事業）

（1）支部運営事業

社会福祉法人^{恩賜財団}静岡県済生会の法人管理並びに運営事務について、次のとおり事業を行った。

ア 理事会、評議員会の開催 ・理事会

	開催日	場所
第1回	平成22年5月26日	クーポール会館
第2回	平成22年9月14日	静岡済生会総合病院 講堂
第3回	平成22年11月30日	静岡済生会総合病院 講堂
第4回	平成23年3月14日	静岡グランドホテル中島屋 ローズルーム

・評議員会

	開催日	場所
第1回	平成22年5月26日	クーポール会館
第2回	平成22年9月14日	静岡済生会総合病院 講堂
第3回	平成22年11月30日	静岡済生会総合病院 講堂
第4回	平成23年3月14日	静岡グランドホテル中島屋 ローズルーム

イ 第三者委員会の開催

	開催日	場所
第1回	平成22年6月18日	静岡済生会総合病院 講堂
第2回	平成22年12月24日	静岡市中心身障害児福祉センター いこいの家

ウ 諸会議等の開催

(回)

会議名称	
・支部会議	9
・支部執行会議	4
・会計士・社労士による研修会	3
・新任職員辞令交付式及びオリエンテーション	1
・職員共済制度委員会	1

エ 行政機関等の監査・指導

・会計事務所による会計監査及び監事監査

	開催日	場所
会計事務所による会計監査	平成22年5月6日	静岡済生会総合病院 講堂
監事監査	平成22年5月12日	静岡済生会総合病院 講堂
	平成22年5月13日	静岡済生会総合病院 講堂

・支部による指導監査・・・8施設

施設名	支部による監査
伊豆医療福祉センター	平成22年10月13日
川奈臨海学園	平成22年10月20日
静岡医療福祉センター児童部	平成23年1月6日
静岡市ワーク春日	平成23年1月7日
小鹿苑	平成23年1月11日
静岡医療福祉センター成人部	平成23年1月6日
静岡市桜の園	平成23年1月13日
いこいの家	平成23年1月14日

・静岡県、静岡市による指導監査・・・8施設

施設名	実施期間	監査日
伊豆医療福祉センター	静岡県	平成22年10月19日
川奈臨海学園	静岡県	平成22年10月26日
静岡医療福祉センター児童部	静岡市	平成23年1月13日
静岡市ワーク春日	静岡市	平成23年1月14日
小鹿苑	静岡市	平成23年1月18日
静岡医療福祉センター成人部	静岡市	平成23年1月19日
静岡市桜の園	静岡市	平成23年1月20日
いこいの家	静岡市	平成23年1月21日

・静岡県、静岡市による監査及び実施指導・・・6施設

施設名	監査日	実施期間	監査内容
小鹿苑	平成22年4月26日	静岡県	介護保険
静岡市桜の園	平成22年10月6日	静岡県	障害福祉サービス事業
静岡市心身障害者ケアセンター	平成22年10月15日	静岡県	〃
静岡医療福祉センター児童部	平成23年1月7日	静岡県	〃
静岡医療福祉センター成人部	平成23年1月11日	静岡県	〃
伊豆医療福祉センター	平成22年12月22日	静岡県	〃

(2) 静岡県済生会職員共済制度事業

職員及び家族の福利厚生の上をを図るため実施した事業の実績は、次のとおりであった。

事業名	平成22年度		平成21年度	
	人数(人)	決算額(円)	人数(人)	決算額(円)
退職共済事業給付金	60	213,333,654	80	235,522,583
医療共済給付金	4,810	27,659,432	6,810	35,471,080
職員共済制度資金貸付事業	2	1,685,215	2	2,089,442

2 静岡済生会総合病院（病院等事業）

静岡県中部地域の中核病院（昭和 23 年 6 月 1 日開設）として、入院診療を中心とする診療の充実に努めるとともに、救命救急センター、地域災害医療センター、健康管理センターのほか地域福祉サービス事業の運営・活動を積極的に進め、地域住民の疾病治療、予防、健康の増進を図った。

医療の質及びサービスの向上を図るため、医師等職員の確保、看護職員の定着対策、医療安全対策等のもとより、病診連携をより積極的に進め、地域医療支援病院の名称使用の承認を得た。

また、手術室・分娩センター・NICU と分散されていた機能を周産期センターとして整備し、新生児特定集中治療室加算取得のための整備を図る他、人事考課制度の試行、病院機能評価の更新認定、エコアクション 21 の認証を受けるなど職員の意識改革を推し進めた。

（1）病院運営事業

無料低額診療施設として、許可病床 658 床の有効利用と 25 科の診療の安定した運営に努めた。

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
入院患者総延数	159,307 名	169,901 名
1 日平均入院患者数	436.5 名	465.5 名
入院患者 1 人 1 日当りの診療費	54,018 円	50,997 円
外来患者総延数	234,577 名	244,448 名
1 日平均外来患者数	965.3 名	1,010.1 名
外来患者 1 人 1 日当りの診療費	11,949 円	11,691 円

(2) 救命救急センター運営事業・地域災害医療センター事業等

昭和 55 年 7 月 1 日より業務開始された救命救急センターに、医師・看護師・診療放射線技師・臨床検査技師及び事務員を配置し、休日夜間など 24 時間体制で治療を行った。

東日本大震災の発生をうけ、3 月 14 日より約 2 週間にわたり医師 12 名を含む計 31 名の職員を岩手県宮古市へ派遣し医療救護活動を行った。

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
救急外来患者	16,928 名	18,159 名
入院患者	3,535 名	3,537 名
延入院患者	7,535 名	7,874 名
救急医療施設運営費等補助金	145,850,000 円	145,860,000 円
DMA T 研修延べ参加職員	5 名	1 名

(3) 看護師確保対策事業（院内保育所）

看護師の離職を防止し、潜在看護師の再就職を促進するため、院内に保育所を設けて保育士 6 名、保育助手 2 名（うち派遣 1 名）を配置し保育（夜間保育を含む）を行った。

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
一日平均利用児童数	17 名	23 名
延べ利用児童数	4,626 名	6,282 名
病院内保育所運営費補助金	4,161,000 円	4,191,000 円

(4) 医療関係者研修費補助事業

臨床研修病院として、研修医を受け入れ、各科指導医による臨床実務を通じて基本的知識、技術の習得などの臨床研修を行い医師としての資質向上に努めた。

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
受入研修医数	19 名	18 名
医療関係者研修費等補助金	19,673,000 円	18,255,000 円

(5) 病院駐車場事業（収益事業）

身体障害者を雇用して、病院南側駐車場（駐車可能台数 75 台）を管理運営することにより、障害者の自立促進に努めるとともに、病院・福祉施設利用者の利便性の向上を図った。

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
一日平均利用台数	265.2 台	258.8 台
収支差	7,525,673 円	7,209,569 円

(6) 健康管理センター事業

地域住民及び福祉施設入所者、一般事業所従業員の疾病予防、健康の保持増進に応えるため、生活習慣病集団検診・一般健康診断・人間ドック・脳ドック・特定健診等を積極的に実施した。

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
人間ドック	1,637 名	1,699 名
成人病検診	6,757 名	7,716 名
婦人検診	1,689 名	1,791 名

(7) 地域福祉サービス事業

社会福祉法人の総合病院として、各福祉相談活動を通じ、地域住民の疾病治療、予防、健康の増進など社会福祉の向上に努めた。

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
医療相談他	10,371 件	11,089 件
心理相談他	3,531 件	3,276 件

(8) 無料低額診療事業

生計困難者を対象に、無料または低額な料金での診療、無料の健康相談、保健教育等を行った。診療活動においては、特に、生活保護患者以外の生計困難者について関係機関と連携の上、対象者への支援を拡大し、健康相談、保健教育については地域に出向いた活動を実施した。

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
無料低額診療事業患者延数	16,489 件	15,433 件

(9) 生活困窮者支援事業

無料低額診療対象者のみならず、生活困窮者全般を対象に、無料健康相談や無料または低額な料金での検診等を行った。無料低額診療事業とあわせて、支部内の他施設も含め、地域の関係機関・団体また当事者ととともに啓蒙活動、教育活動の他、地域での福祉的課題について積極的に取り組を行った。

主な対象者：刑余者（刑務所などを出所した者）、DV被害者、ホームレス、単身高齢者、就労困難者への支援など

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
健康診断等	687 件	0 件

(10) 岡本一男記念基金事業

静岡県済生会に勤務する職員が行う医学的研究・研修に対し助成するとともに、優れた業績の顕彰を行い、福祉・医療の向上を図った。

(医学の研究・研修・福祉医療活動 等)

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
助成金	524,025 円	943,685 円

(11) ナーススクール事業

将来の生き方や職業の選択について考えている、主に静岡市内の小・中・高校生を対象として、保健・医療・福祉への理解を深めるため、ナース体験等の研修を開催した。(平成 21 年度までは静岡医療福祉センター研修所が実施)

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
小学生参加人数	28 名	25 名
中学生参加人数	12 名	21 名
高校生参加人数	95 名	73 名

※ () 内は平成 21 年度実績

3 静岡医療福祉センター児童部 (病院等事業)

(1) 肢体不自由児施設運営事業

入所児及び通院児に対し、リハビリテーションを中心にした専門的医療・教育・施設内保育・生活指導等の「総合療育」を実施した。従来の肢体不自由児療育に加え、近年発達障害児の増加も顕著であり、利用者からの幅広いニーズに応えた。

平成 23 年 3 月、東日本大震災により被災した福島整肢療護園(肢体不自由児施設)から 2 名の女児を受け入れてる。

(入 所)		(外 来)	
定 員	60 名 (120 名)	年間延患者	41,603 名 (41,601 名)
年間入所児童数	75 名 (63 名)	年間診療日数	269 日 (288 日)
年間退所児童数	68 名 (66 名)	一日平均患者数	155 名 (144 名)
年間延在所児童数	20,815 名 (19,753 名)		
一日平均在所児童数	57 名 (54.1 名)		

疾病別人員 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

病 名	年間実人員 (名)	百分比 (%)
脳 性 麻 痺	95	81.2
進行性筋・神経疾患	4	3.4
二 分 脊 椎	3	2.6
その他	15	12.8
計	117	100.0

月別在所児童数

年 月	初日在籍者数 (名)	延人数 (名)
22 年 4 月	51	1,694
5 月	56	1,803
6 月	56	1,728
7 月	55	1,813
8 月	55	1,796
9 月	55	1,752
10 月	57	1,743
11 月	53	1,704
12 月	52	1,695
23 年 1 月	54	1,726
2 月	54	1,635
3 月	58	1,726
計	656	20,815
月 平 均	54.7	1,734.5
一 日 平 均		57.0

(2) 心身障害児（者）療育相談事業

県市町等の実施事業主体からの依頼をうけて、次の相談事業等に医師を派遣した。

ア 肢体不自由児療育指導相談所（静岡県肢体不自由児協会）

年 2回（2回）

イ 乳幼児療育教室「すくすく運動教室」（藤枝市）

年 6回（6回）

ウ 身体障害者巡回相談（静岡県中央身体障害者更生相談所）

年 1回（1回）

(3) 短期入所事業

平成18年10月からの制度変更により、障害者自立支援法による障害福祉サービス事業所の指定を受け実施した。

・定員	*空床利用型
・年間利用人数	179名（531名）
・一日平均利用人数	0.5名（1.5名）

(4) 静岡市障害者等相談支援事業

在宅福祉を担当するコーディネーターを中心に、医療施設機能を提供しながら在宅の障害児（者）の相談支援や施設短期入所の受け入れなど、地域に住む家族の生活への具体的な支援事業を実施した。

ア 相談支援事業 支援等延件数 1,614件（1,467件）

イ 障害児等療育支援事業

- ・派遣職員 医師、PT、OT、ST、心理士等
- ・活動先 障害児保育実施園、重度障害児（者）訓練ホームの巡回在宅訪問（パソコン等）

支援等延件数 337件（469件）

ウ 在宅外来療育支援事業

- ・個別相談、療育音楽、グループ保育活動

支援等延件数 259件（310件）

エ 施設支援一般指導事業

- ・療育研修会、障害児保育研修、発達フォローアップ教室、自主研修会等の指導等

支援回数 43回（50回）

※その他 地域生活支援事業

静岡市以外 17件（65件）

※ () 内は平成 21 年度実績

4 静岡医療福祉センター成人部 (社会福祉事業)

(1) 障害者支援施設事業

平成 20 年 10 月から障害者自立支援法による新体系へ移行し、日中は自立訓練 (定員 10 名)、生活介護 (定員 60 名)、夜間は施設入所支援 (定員 60 名) の事業を行うこととなった。機能訓練については引き続き児童部より PT、OT の協力を得て個別訓練を実施した。

- ・ 定 員 施設入所支援 60 名 (60 名)
- ・ 年間入所者数 14 名 (8 名)
- ・ 年間退所者数 12 名 (15 名)
- ・ 年間延在所者数 21,687 名 (22,158 名)
- ・ 一日平均在所者数 59.4 名 (60.7 名)

疾病別人員 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

病 名	年間実人員 (名)	百分比 (%)
脳 卒 中	51	73.9
その他の脳原性疾患	1	1.5
脳 外 傷	3	4.3
そ の 他	14	20.3
計	69	100.0

月別在所者数

年 月	初日在籍者数 (名)	延人数 (名)
22 年 4 月	55	1,681
5 月	57	1,775
6 月	58	1,763
7 月	59	1,853
8 月	60	1,860
9 月	60	1,760
10 月	57	1,805
11 月	59	1,813
12 月	61	1,898
23 年 1 月	60	1,861
2 月	61	1,708
3 月	61	1,910
計	708	21,687
月 平 均	59.0	1,807.3
一 日 平 均		59.4

(2) 短期入所事業

平成 18 年 10 月からは指定障害福祉サービス事業所として短期入所事業を実施した。

- ・ 年間延利用者人数 275 名 (199 名)

※ () 内は平成 21 年度実績

5 静岡医療福祉センターライトホーム (社会福祉事業)

(1) 入所者指導事業

入所者の技術 (鍼・灸・マッサージ) 及び生活訓練動作の指導を行い、自立生活ができるよう養成に努めた。

・定員	20名 (20名)
・年間新入所者数	0名 (1名)
・年間退所者数	2名 (1名)
・年間延在所者数	2,185名 (2,696名)
・一日平均在所者数	7名 (8.4名)

疾病別人員 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

疾病分類	入所実人員 (名)	通所実人員 (名)	百分比 (%)
先天性視覚障害者	2	2	44.4
中途視覚障害者	2	3	55.4
計	4	5	100.0

月別在所者数

年 月	入所者延人数 (名)	通所者延数 (名)	延人数 (名)
22 年 4 月	120	99	219
5 月	92	82	174
6 月	104	102	206
7 月	104	103	207
8 月	124	90	214
9 月	96	96	192
10 月	92	91	183
11 月	120	52	172
12 月	124	42	166
23 年 1 月	124	41	165
2 月	84	41	125
3 月	124	48	172
計	1,308	887	2,195
月間平均延数	109.0	73.9	182.9
一日平均	4.2	2.8	7.0

(年間通所日数 260 日)

※ () 内は平成 21 年度実績

6 静岡医療福祉センター研修所 (公益事業)

(1) 研修所運営事業

地域の医療・社会福祉関係従事者の研修や関係会議の場として会議室等を提供するとともに、自主事業としてリハビリテーション体験スクールなどの社会福祉関係の研修会、講習会等を実施し、地域における医療・社会福祉への理解や意識の向上に努めた。

ア 会議室、ミーティング室利用状況

- ・ 社会福祉関係機関の研修会等 1,617 名 (1,521 名)
- ・ 福祉団体、ボランティア関係等の会議・講習会 2,797 名 (3,169 名)
- ・ 当福祉施設の見学研修等 158 名 (242 名)

イ 宿泊施設利用状況

- ・ 延 数 92 名 (27 名)

(2) 普及啓発事業

「高校生リハビリテーション体験スクール」の開催

- ・ 8月6日、8月27日 合計 54 名 (34 名) (2 回開催)

※ () 内は平成 21 年度実績

7 静岡市発達障害者支援センター（公益事業）

発達障害者支援法に基づく発達障害者に対する相談支援、発達支援、就労支援、関係機関に対する普及啓発及び研修等を行い、また、静岡市在住の自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害等の発達障害がある本人、家族、関係者及び関係機関からの相談支援を行った。

- (1) 発達障害児(者)及びその家族等に対する相談支援
 - 実支援人員 598 名 (560 名) (地域内 514 名、地域外 84 名)
 - 延支援件数 773 件 (809 件) (地域内 671 件、地域外 102 件)

- (2) 発達障害児(者)及びその家族等に対する発達支援
 - 実支援人員 376 名 (271 名)
 - 延支援件数 1,209 件 (970 件)

- (3) 発達障害児(者)に対する就労支援
 - 実支援人員 19 名 (15 名)
 - 実支援件数 35 件 (21 件)

- (4) 関係施設及び関係機関に対する普及啓発及び研修
 - ア センター主催で企画した研修
 - 実施回数 22 回 (13 回)
 - 延参加人数 2,041 名 (1,416 名)
 - イ 外部から講師依頼を受けた研修
 - 実施回数 14 回 (8 回)
 - 延参加人数 665 名 (539 名)
 - ウ 事業説明
 - 実施回数 17 回 (21 回)
 - 延参加人数 618 名 (1,319 名)

- (5) 関係施設及び関係機関等との連携
 - 連絡協議会・調整会議の開催回数
 - 実施回数 40 回 (37 回)
 - 延参加団体数 731 団体 (681 団体)

※ () 内は平成 21 年度実績

8 伊豆医療福祉センター (社会福祉事業)

(1) 重症心身障害児施設運営事業

平成 21 年度から第 2 期指定管理者制度に入り、今年度はその 2 年目であった。入所者は児童が 12 名、成人が 16 名となっており、成人の割合が児童を上回っている。

入所における療育支援のほか、外来では、脳神経外科、発達行動小児科、小児神経科、整形外科、リハビリテーション科、障害児(者)歯科による専門診療を実施した。また、在宅重症心身障害児(者)通園事業(B型)、短期入所事業(日中一時支援事業を含む)、障害児(者)地域療育支援センター事業等を実施し、静岡県東部の障害児(者)の総合的な療育支援を担っている。

(入 所)		(外 来)	
・定 員	43 名 (43 名)	・年間延患者数	22,174 名 (19,315 名)
・年間入所児童(者)数	1 名 (1 名)	・年間診療日数	291 日 (289 日)
・年間退所児童(者)数	1 名 (3 名)	・一日平均患者数	76.2 名 (66.8 名)
・年間延在所児童(者)数	9,970 名 (10,268 名)		
・一日平均在所児童(者)数	27.3 名 (28.1 名)		

疾病別人員 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

病 名	年間実人員 (名)	百分比 (%)
脳 性 麻 痺	22	78.5
その他	6	21.5
計	28	100.0

月別在所児童(者)数

年 月	初日在籍者数 (名)	延人数 (名)
22 年 4 月	28	818
5 月	28	852
6 月	27	804
7 月	27	828
8 月	27	813
9 月	27	806
10 月	27	824
11 月	28	837
12 月	28	868
23 年 1 月	28	868
2 月	28	784
3 月	28	868
計	331	9,970
月 平 均	27.6	830.8
一 日 平 均		27.3

(2) 在宅重症心身障害児(者)通園事業B型

・定員	5名	(5名)
・年間延通園児(者)数	985名	(709名)
・一日平均通園児(者)数	4.7名	(3.4名)
・年間通園日数	210日	(207日)

(3) (4) 障害福祉サービス事業(短期入所事業・日中一時支援事業)

・定員	5名	(5名)
・年間延利用人数	1,661名	(1,112名)
・一日平均利用人数	4.6名	(3.0名)
・年間実施日数	365日	(365日)

(5) 静岡県障害児(者)地域療育支援センター事業

在宅福祉を担当するコーディネーターを配置し、医師、PT、OT、看護師、保育士、指導員等がチームを作り、地域訪問、巡回相談、外来相談等により、在宅障害児(者)の療育指導を行った。また、障害児通園事業及び障害児保育を行う保育所などへの療育等の技術指導を行った。

・在宅支援訪問療育指導事業	175回	(195回)
・外来療育等指導事業	132回	(118回)
・地域生活支援事業(電話相談含む)	514回	(426回)
・施設支援一般指導事業	136回	(144回)

(6) 静岡県発達障害者支援センター機能強化事業

自閉症、注意欠陥多動性障害等がある発達障害児(者)に対し、訪問・外来・電話等の方法で、ライフステージに応じた生活を支援するため地域での福祉サービスの情報提供、また、学校・保護者を含む関係機関との調整会議への参加を実施してきた。療育3事業については地域療育支援センター事業と合同で行っている。

・地域生活支援事業(電話相談含む)	285回	(296回)
-------------------	------	--------

※ () 内は平成 21 年度実績

9 静岡県川奈臨海学園 (社会福祉事業)

(1) 児童養護施設運営事業

虐待を受けた児童が増加する中、2才児から高校生まで月平均74.1名の子ども達に対し、職員全体がかかわりながらより良いケアに努力した。

- ・定員 (暫定定員) 100名 暫定定員 90名 (92名)
- ・年間入所児童数 19名 (20名)
- ・年間退所児童数 21名 (20名)
- ・年間延在所児童数 26,867名 (27,832名)
- ・一日平均在所児童数 73.6名 (76.3名)

疾病別人員 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

病 名	年間取扱実人員 (名)	百分比 (%)
慢性疾患	16.6	22.4
精神疾患	16.0	21.6
養 護	41.5	56.0
計	74.1	100.0

月別在所児童数

年 月	初日在籍者数 (名)	延人数 (名)
22年 4月	75	2,251
5月	77	2,387
6月	79	2,340
7月	78	2,409
8月	76	2,278
9月	70	2,100
10月	71	2,201
11月	72	2,116
12月	70	2,170
23年 1月	70	2,191
2月	75	2,122
3月	76	2,302
計	889	26,867
月 平 均	74.1	2,239
一 日 平 均		73.6

・りんかい保育室（伊東市児童健康支援デイサービス事業）

病気、病後児で家庭での療養が困難な幼児、児童をお預かりしている。診療所が縮小した為、利用数が減ってきているが、今後も保育園等へのPRを積極的に行いたいと思っている。

- ・登録児童数 589名 (555名)
- ・年間利用延児童数 263名 (169名)
- ・月平均利用児童数 21.9名 (14.1名)

(2) 川奈臨海学園診療所（社会福祉事業）

現在、非常勤医師による、小児神経科の予約診療、入所児童の診療等を定期的に行っている。

- ・年間外来患者数 799名 (514名)
- ・月平均外来患者数 66.6名 (42.8名)
- ・一日平均外来患者数 17.1名 (10.7名)

患者数調 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

年	月	外来患者延数 (名)	
22年	4月	81	
	5月	58	
	6月	61	
	7月	59	
	8月	70	
	9月	65	
	10月	60	
	11月	34	
	12月	73	
	23年	1月	74
		2月	85
		3月	79
計		799	
月平均		66.6	
一日平均		17.1	

※ () 内は平成 21 年度実績

10 静岡市心身障害児福祉センターいこいの家 (社会福祉事業)

(1) 知的障害児通園施設運営事業

知的障害児通園施設として、就学前の心身障害児に対して集団参加を通して、生活と遊びを充実させ、健やかな成長、発達をしていくように支援し、併せて就園・就学に向けての基礎作りをした。

・入園児数 (定員)	50名 (50名)
・年間新入所児童数	20名 (17名)
・年間退所児童数	19名 (21名)
・年間延在所 (通園) 児童数	9,070名 (9,439名)
・一日平均在所 (通園) 児童数	39.4名 (41.2名)

疾病別人員 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

病 名	年間取扱実人員 (名)	百分比 (%)
脳 性 麻 痺	11	22
自閉症(自閉傾向を含む)	21	42
精神遅滞(発達遅滞を含む)	6	12
染色体異常(ダウン症他)	5	10
その他	7	14
計	50	100.0

月別在所児童数

年 月	初日在籍者数 (名)	延 人 数 (名)		
22 年	4 月	48	681	
	5 月	50	643	
	6 月	50	820	
	7 月	50	841	
	8 月	50	712	
	9 月	50	840	
	10 月	50	802	
	11 月	50	821	
	12 月	50	757	
	23 年	1 月	50	671
		2 月	50	716
		3 月	50	766
計	598	9,070		
月 平 均	49.8	755.8		
一 日 平 均		39.4		

(年間通園日数 230日)

(2) 地域療育相談事業

在宅の心身障害児（者）の外来療育相談や母（父）子通園による親子教室を月平均15.5回実施した。

- ・親子教室参加児数 125名 (143名) 参加児延数 1,597名 (1,977名)
- ・療育相談実施児数 56名 (64名) 実施児延数 56名 (64名)

(3) 地域福祉事業

地域に開かれた通園施設として、地元をはじめ広く市民やボランティア、学生、主婦の方々との交流を実施した。

- ・いこいの家通信発行 12回 (12回) 360／月 部 (350部)
- ・夏祭り参加者 370名 (376名)
- ・城東保健福祉エリア地域交流まつり参加者 約 3,000名 (約3,000名)
- ・実習生受入 67名 延220名 (67名 延284名)
- ・体験研修受入 43名 延60名 (35名 延55名)
- ・ボランティア受入 個人 14名 (18名)
団体 109名 (131名) 延 483名 (588名)

※ () 内は平成 21 年度実績

1 1 小 鹿 苑 (社会福祉事業)

(1) 特別養護老人ホーム運営事業 80名定員 (80名)

介護保険導入時より入所希望は個々による申し込みとなった。平成 22 年度末現在で入所希望者は 222 名 (513 名) である。

・年間新入所者数	17名 (11名)
・年間退所者数	18名 (11名)
・一日平均在所者数	77.7名 (78.6名)
・入所者平均年齢	77.2歳 (82.6歳)
・平均介護度	3.7 (3.9)

疾病別人員 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日現在)

病 名	年間実人員 (名)	百分比 (%)
脳卒中等	38	39.2
認知症等	29	29.9
心疾患等	7	7.2
リウマチ、脊椎症等	10	10.3
その他	13	13.4
計	97	100.0

(2) 短期入所事業 定員 20 名 (20 名)

例年どおり、週末・連休期間の希望者は多数であった。また、一人年間利用日数は平均 48.9 日 (48.1 日) であった。

・年間延利用者数	6,170名 (5,776名)
・月平均延利用者数	514.1名 (481.3名)
・一日平均利用者数	16.9名 (15.8名)
・利用者平均年齢	83.9歳 (85.1歳)
・平均介護度	3.4 (3.3)

(3) 通所介護事業 定員一日 35 名 (35 名)

一週間に複数回利用を希望する方が増加し、新規希望者との調整が課題であった。また、「ドアからドア」の送迎希望者が増加し、中型バス 1 台と小型ワゴン車 4 台で対応した。

・年間延利用者数	8,679名 (8,553名)
・月平均延利用者数	723.2名 (712.7名)
・一日平均利用者数	28.2名 (27.9名)
・年間実施日数	307日 (307日)
・利用者平均年齢	82.8歳 (85.1歳)
・平均介護度	要支援 1.5 要介護 2.2 (1.3)

(4) 訪問介護事業

17名(20名)のホームヘルパーが稼働した。課題は利用者のADLの低下・重度化への対応、ホームヘルパーの確保である。

・年間延利用者数	9,046名(8,699名)
・月平均延利用者数	753.8名(724.9名)
・一日平均利用者数	28.9名(28.0名)
・年間活動日数	312日(311日)
・利用者平均年齢	81.0歳(81.9歳)
・平均介護度	2.6(2.5)

(5) 地域包括支援センター運営事業

静岡市から委託を受け、静岡市駿河区小鹿豊田地域包括支援センターとして始業した。西豊田、東豊田、東源台小学校区の介護保険の要支援1・2認定者の予防プラン作成や、高齢者の方からの総合相談、また民生委員・地区社協との連携を深めた。

・年間延相談者数	1,083名(858名)
・月平均相談者数	90.2名(71.5名)
・一日平均相談者数	4.4名(3.5名)
・年間活動日数	243日(242日)

(6) 居宅介護支援事業

5名(6名)のケアマネジャーが稼働し、ケアプランを作成した。要介護認定調査は年間128件(257件)であった。

・年間ケアプラン給付管理者延数	1,770件(1,927件)
・月平均数	147件(160.5件)
・ケアプラン新規作成者	46名(57名)
・平均介護度	2.5(2.5)

月別在所（利用）者数

区分	特 養		短 期		デｲｲｰﾋﾞｽ		ﾎｰﾑヘルﾊﾟｰ		地域包括支援センター	
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数
22年4月	80	2,329	64	493	108	714	87	775	66	113
5月	80	2,426	64	484	110	728	83	744	73	143
6月	79	2,350	70	483	108	745	82	772	74	104
7月	81	2,361	73	547	110	771	79	813	47	84
8月	80	2,419	73	522	107	748	82	804	65	95
9月	82	2,338	73	549	105	733	77	837	50	77
10月	80	2,410	75	563	107	699	77	764	71	104
11月	81	2,360	78	517	109	731	75	739	56	75
12月	81	2,427	73	536	106	674	73	699	48	64
23年1月	80	2,375	72	515	108	680	70	645	60	80
2月	79	2,173	73	462	113	694	76	688	48	66
3月	79	2,422	72	499	109	762	72	766	71	78
合計	962	28,390	860	6,170	1,300	8,679	933	9,046	729	1,083
月平均	80.1	2,365.8	71.6	514.1	108.3	732.2	77.7	753.8	60.7	90.2
一日平均	77.7		16.9		28.2		28.9		4.4	

※ () 内は平成 21 年度実績

1 2 静岡市桜の園 (社会福祉事業)

(1) 身体障害者療護施設運営事業 定員 50 名 (50 名)

利用者主体のサービス体系の確立をすることが、利用者の QOL の向上に最も大切なことを念頭において事業運営を行った。特に個別サービスの充実に重点をおき、個別支援計画の策定、グループケアの導入、給食においては選択メニューの拡大、看護師による健康講演会の開催等計画的に実施できた。また、地域社会との交流については、行事 (夏祭、秋桜祭、防災訓練等) を共催することによって交流を深めるとともに、社会福祉教育実践の場として各種養成機関の実習生の受け入れ及び高校生・一般の方々をボランティアとして受け入れた。

- ・利用実績延数 17,610 名 (17,747 名)
- ・退所者 2 名 (2 名)
- ・入所者 2 名 (3 名)

疾病別人員 (平成 22 年 4 月 1 日 ~平成 23 年 3 月 31 日)

病 名	年間実人員 (名)	百 分 比 (%)
脳卒中	7	13.5
脳性麻痺	19	36.5
脳外傷	11	21.2
脊髄小脳変性症	3	5.8
脊椎損傷	8	15.3
その他	4	7.7
計	52	100.0

(2) 短期入所事業 定員 5 名 (5 名)

5 市町から利用があった。新規利用者は 8 名 (8 名) であった。定期的に利用する方が増加しており、実利用人数の半数近くに上っている。対応が困難な方に対しては、利用者本人、ご家族の要望を取り入れる工夫をし、適切なサービスを提供するよう努めた。

- ・実利用人数 50 名 (53 名)
- ・利用実績延数 1,346 名 (1,156 名)

(3) 自立訓練 (機能訓練) 事業 定員 15 名 (15 名)

障害者自立支援法による機能訓練・送迎・入浴・食事のサービスを提供するとともに、利用者のニーズに応じて市内各所への外出等、社会性向上の活動や、専門家による創作的活動等の事業を実施した。

- ・実利用人数 58 名 自立 4 名 日中一時 54 名 (63 名) (自立 12 名、日中一時 56 名)
- ・利用実績延数 2,079 名 自立 108 名、日中一時 1,971 名
(2,155 名) (自立 273 名、日中一時 1,882 名)

月別在所（利用）者数

(名)

区分 年月	療護施設		短期入所		自立訓練（機能訓練）	
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数
22年 4月	50	1,462	19	108	48	177
5月	49	1,501	18	105	47	148
6月	49	1,449	19	108	47	186
7月	49	1,485	21	127	46	185
8月	49	1,455	21	129	46	189
9月	49	1,435	21	102	48	184
10月	50	1,525	19	118	45	174
11月	50	1,475	19	125	47	161
12月	50	1,523	18	104	43	156
23年 1月	50	1,501	13	106	43	167
2月	49	1,298	13	98	43	164
3月	50	1,501	16	116	45	188
合計	594	17,610	217	1,346	548	2,079
月平均	49.5	1,467.5	18.1	112.1	45.7	173.3
一日平均		48.2		3.7		8.6

自立訓練内訳

自立訓練（機能訓練）		日中一時	
人数	延人数	人数	延人数
3	10	45	167
3	10	44	138
3	9	44	177
2	7	44	178
2	5	44	184
3	8	45	176
2	9	43	165
3	8	44	153
2	9	41	147
2	11	41	156
2	9	41	155
2	13	43	175
29	108	519	1,971
2.4	9.0	43.3	164.3
	0.4		8.1

(年間通所日数 242日)

(4) 生活訓練ホーム静岡市桜の園運営事業（公益事業）

利用者への支援として下記の支援を行なった。

- ア ADLの自立、心身の機能維持に関する支援
- イ グループ活動を通して社会性を高める支援
- ウ 生活圏を拡げ社会参加を促す支援等

なお、介護疲れを訴える家族が増え、支援事業と連携をすることにより、家族への支援の充実が図られた。

- ・実利用人数 21名 (20名)
- ・利用実績延数 3,210名 (2,941名)

利用者数調 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

区 分	定 員	年 間 新利用者数	年 間 退所者数	年 間 延利用者数	一日平均 利用者数
生活訓練ホーム 静岡市桜の園	25 (25)	2 (1)	0 (1)	3,210 (2,941)	13.3 (12.4)

月別利用者数 (名)

区 分	生活訓練ホーム静岡市桜の園			
	年 月	初日在籍者数	延 人 数	
22年	4月	21	265	
	5月	21	239	
	6月	21	298	
	7月	21	285	
	8月	21	283	
	9月	21	273	
	10月	21	282	
	11月	21	269	
	12月	21	236	
	23年	1月	21	248
		2月	21	242
		3月	21	290
合 計		252	3210	
月平均		21	267.5	
一日平均			13.3	

(年間通所日数 242日)

(5) 生活訓練ホーム静岡市桜の園城北館運営事業（公益事業）

運営事業の内容については、生活訓練ホーム静岡市桜の園と同様の活動を展開した。視覚、聴覚等、様々な重複障害をもつ利用者が多いため、意思疎通をはかる創意工夫や施設内の整備が必要である。

- ・ 実利用人数 18名 (19名)
- ・ 利用実績延数 2,604名 (2,839名)

利用者数調 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

区 分	定 員	年 間 新利用者数	年 間 退所者数	年 間 延利用者数	一 日 平均利用者数
生活訓練ホーム 静岡市城北館	25 (25)	0 (2)	4 (1)	2,604 (2,839)	10.8 (11.8)

月別利用者数 (名)

区 分		生活訓練ホーム城北館		
年 月		初日在籍者数	延 人 数	
22年	4月	18	235	
	5月	16	190	
	6月	15	241	
	7月	15	222	
	8月	15	235	
	9月	15	223	
	10月	15	205	
	11月	15	218	
	12月	15	201	
	23年	1月	15	208
		2月	15	198
		3月	15	228
合 計		184	2,604	
月平均		15.3	217	
一日平均			10.8	

(年間通所日数 242日)

※()内は平成 21 年度実績

1 3 静岡市心身障害者ケアセンター（社会福祉事業）

- (1) 自立訓練（機能訓練） 定員 20名
- 自立訓練（生活訓練） 定員 10名
- 心身障害者日中一時支援（空席利用）

静岡市心身障害者ケアセンターは、静岡市より指定管理者として自立訓練事業を行った。

身体障害の利用者の多くは、身体機能の維持・向上のため機能訓練を強く希望され、静岡医療福祉センターから訓練スタッフの派遣を受けて実施している。知的障害の利用者は、精神障害を合併し作業所等への通所が困難になった方や、こだわりが強く配慮の必要な方が利用されている。

現在、多くの利用者が自立訓練の支給期間が終了し継続利用を希望され、日中一時での利用となっている。

また、重症心身障害者の利用も増えて介護量が増加しており、入浴サービスも一日フル稼働で支援している。

平成 22 年度からの指定管理事業者の公募がされ、静岡県済生会が更新して指定管理事業者に選考された。そして、静岡市から提起された新事業への移行のため、利用者が複数日利用可能にするための調整を進めている。

- ・登録者数 132 名 (138 名)
- ・利用実績延数 5,629 名 (5,921 名)

疾病別人員 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

病 名	年間実人員 (名)	百 分 比 (%)
(身体障害)		
脳性麻痺	47	49.0
脳血管障害	18	18.8
脳外傷	6	6.2
脊椎損傷	1	1.0
その他	24	25.0
計	96	100.0
(知的障害)		
知的障害	16	44.4
脳性麻痺	6	16.7
ダウン症	7	19.4
自閉症	5	13.9
その他	2	5.6
計	36	100.0

月別利用者数

区 分		自立訓練		区 分		自立訓練	
年 月		実人員(名)	延人数(名)	年 月		実人員(名)	延人数(名)
22年	4月	136	496	23年	1月	131	399
	5月	136	437		2月	132	459
	6月	132	528		3月	132	531
	7月	131	491	合 計		1,578	5,629
	8月	131	497	月平均		131.5	469.0
	9月	131	461	一日平均			23.4
	10月	131	463				
	11月	128	455				
	12月	127	412				

(年間通所日数 240 日)

(2) 平成 22 年度より障害者生活支援センター桜が、障害者生活支援センター城東へ移転して相談支援事業を併設し、静岡市委託事業（第 2 種事業）として主に身体障害者の相談支援を行っている。

ア 相談件数 1,828 件 相談人員 188 名
 イ その他の活動 身体障害者生活支援事業 2 回
 ウ 参加会議 主催した個別支援会議 5 回
 参加した個別支援会議 5 回
 連絡調整会議等 20 回

※ () 内は平成 21 年度実績

1 4 静岡市ワーク春日（社会福祉事業）

指定管理者として最終年であった。また、市より 1 年間の延長の依頼を受け、平成 23 年度までの契約更新を行なった。

開設以来、利用者確保には苦勞しているが、今年度は在籍者数及び一日平均の利用者数が前年度の実績を上回る結果となったが、授産事業の受注件数は前年度を下回った。

福祉ホームにおいては、前年度並みの利用実績であった。

(1) 身体障害者授産施設運営事業（一種事業）（定員 30 名）

受注件数

	件数 (件)	
点字印刷事業	414	(431)
録音ワープロ速記事業	8	(5)
電話業務事業	17	(23)
DTP 事業	168	(215)
その他の事業	56	(40)
計	663	(714)

利用者数

	利用者数 (名)	
定員	30	(30)
一日平均利用者数	21.8	(18.5)

(年間通所日数 241 日)

(2) 地域生活支援事業（福祉ホーム）（定員 6 名）

利用者数

	利用者数 (名)	
定員	6	(6)
一日平均利用者数	4.8	(5.0)

※ () 内は平成 21 年度実績

1 5 静岡済生会看護専門学校 (公益事業)

本年度においては、次のとおり 118 名 (113 名) の看護師養成教育を行った。
この運営には、141,505,506 円 (151,516,747 円) の経費を要し、うち、
18,007,000 円 (17,960,000 円) の補助金を県から受けた。

医療、看護を取り巻く環境の変化に対応できるよう、教育課程を現状に即した内容に再編成するとともに、学生の学習意欲を向上させ、より教育効果を上げるため、学生が学習しやすいように学習環境を整備した。更に、看護師国家試験の全員合格を目指し、学生に対する学習指導を強化、実施した。

また、看護の質が問われている現在、看護師としての適性がある学生を確保するため、種々の方策を実施した。

(1) 学年別在籍者数 (名)

区分	1 年次生	2 年次生	3 年次生	計
平成 22 年度	41	39	38	118
平成 21 年度	39	34	40	113

(2) 入学試験結果状況 (名)

区 分		平成 22 年度	平成 21 年度
受験者	推薦入試	29	19
	社会人入試	43	36
	一般入試	197	83
	計	269	138
合格者	推薦入試	11	10
	社会人入試	4	9
	一般入試	49	25
	計	64	44
入学者	推薦入試	11	10
	社会人入試	4	9
	一般入試	25	22
	計	40	41

(注) 社会人入試は平成 21 年度より実施

(3) 卒業生の状況 (名)

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度
済生会総合病院	27	36
その他県内病院	0	0
県 外 病 院	1	0
進 学	2	0
そ の 他	0	0
計	30	36

(4) 看護師国家試験結果状況 (名)

	平成 22 年度			平成 21 年度		
	受験者数	合格者数	合格者率	受験者数	合格者数	合格者率
静岡済生会看護専門学校	30	29	96.6	36	36	100.0
県内看護専門学校 (3 年制課程)	687	657	95.6	639	612	95.8

※ () 内は平成 21 年度実績

1 6 静岡済生会訪問看護ステーションおしか (公益事業)

(1) 訪問看護事業実績

平成 22 年度は介護保険、医療保険を含め訪問延件数は 14,199 件 (13,362 件) であり、平成 21 年度に比べ 837 件 (介護保険 352 件増加、医療保険 485 件増加) 増加した。

また訪問延件数のうちサテライトみかど台分は 3,869 件だった。

介護保険延人数	11,791 件	(11,439 件)
医療保険	2,408 件	(1,923 件)
合 計	14,199 件	(13,362 件)
(月平均 1183.3 件 (1,113.5 件) 1 日平均 48.3 件 (45.6 件))		

疾病別 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

病 名	人 員 (名)	百 分 比 (%)
神経系疾患	39	10.7
呼吸器系疾患	21	5.8
精神障害	5	1.4
脳血管系疾患	78	21.4
骨格系及び結合組織疾患	37	10.1
その他	184	50.6
計	364	100.0

月別訪問者数

年 月	取扱実人員 (名)	延 件 数 (件)	
22 年	4 月	222	1,287
	5 月	223	1,166
	6 月	214	1,274
	7 月	220	1,221
	8 月	219	1,249
	9 月	215	1,176
	10 月	213	1,183
	11 月	214	1,147
	12 月	205	1,105
	23 年	1 月	207
2 月		208	1,090
3 月		204	1,232
計	2,564	14,199	
月 平 均	213.6	1,183.3	
一 日 平 均		48.3	

(年間訪問日数 294 日)

年齢別性別訪問者数 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日) 単位：名

年齢 性別	～ 59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90 ～	合 計
男性	10	9	10	26	35	36	25	15	166
女性	18	8	6	15	24	34	38	55	198

